

姉崎地区		
世帯数	14,061	世帯
人口	29,740	人
男	15,545	人
女	14,195	人
平成28年10月1日 現在		



発行
 姉崎地区社会福祉協議会
 事務局 姉崎保健福祉センター内
 市原市椎津1131
 TEL. 0436(62)8601

祝 敬老会



今年も各地区で敬老祝賀会が執り行われました。感謝を込めての、子供たちの演奏、踊りや、プロの歌手、津軽三味線、日本舞踊、安木節と盛り沢山の余興で、楽しんで頂けましたでしょうか？



明神太鼓でオープニング
 姉崎地区恒例の明神囃子・ひよっこ踊り

町会誕生後の初めての合同敬老会
 (千種1・2丁目、今津朝山)



各地区開催日	
姉崎地区	9月18日(日)
青葉台地区	9月25日(日)
白塚町会	9月18日(日)
柏原町会	9月18日(日)
千種1,2丁目、今津朝山町会(合同)	10月16日(日)
千種3,4丁目、青柳、西青柳町会(合同)	9月22日(木)



津軽三味線の迫力に元気を頂きました 姉崎地区



マリンバ演奏で楽しむ
 千種3,4丁目・青柳・西青柳
 合同敬老会



青葉台地区
 青葉台小・姉崎東中・姉崎高校の合同器楽演奏に加え
 可愛い園児のお遊戯と、プロ歌手 藤本 恭子
 さんの唄声に見入る青葉台の皆さん



柏原町会敬老会
 毎年集合写真を写して、お互いの健康を確認しあいます



9月から新しく入られたアネッサスタッフのご紹介

保健師の 藤本 紀子 さん
 前任者の「鈴木 茜」さんに代わって、以前に居られた「藤本紀子」さんが五井の保健センターから異動して来られました。

ソーシャルワーカーの 武部 麻未 さん
 この度、現場に復帰されました。現場感覚を早く取り戻そうと頑張っておられます。

毎年のように「敬老会」には、各小・中学校の子ども達も「余興ボランティア」として参加していただき、合唱や器楽演奏、踊り等を披露して下さっております。今回は、出演された姉崎小学校の各学年の代表の子ども達にその感想を書いていただきました。

敬老会に参加して、ぼくはとても緊張したけれど、参加している方々がとても熱心に聴いてくださったので、最後までがんばることができました。今回演奏した曲は、二曲ともテンポの早い曲だったので、しっかりと指揮通りに演奏するのは、とても集中力を使いました。これからもたくさん演奏の練習をしながら多くの曲をいろいろな方々に聴いてもらいたいです。

(音楽部 6年生代表)

敬老会に参加して、たくさんのおじいさん、おばあさんに聴いてもらってうれしかったです。また、昨年よりも、きれいな音で演奏できたと思いました。また、来年、敬老会に参加して、いい演奏を聴いてもらいたいです。

(音楽部 5年生代表)

私は、9月18日に敬老会に行きました。そこで踊った曲は、「千葉ささい村」です。踊り始めて間もなく、音が飛んたりしてみんなびっくりしていました。私たちは、それでも曲に合わせて夢中になって踊っていました。おじいさんやおばあさんや他の人たちも、ここにこしてくれたり、拍手をしてくれていたので、音がずれていても安心して踊ることができて、うれしかったです。大勢の前で思いっきり踊ることは、とてもはにかしかったけれど、喜んでくれたので、とてもうれしかったです。

(4年生代表)



姉崎地区敬老会
 喜んで頂けて私たちがうれしかったよ！
 姉崎小学校

任期満了による改選 姉崎地区民生委員・児童委員

NO.	氏名	担当区域	前任者
1	田丸 貞子	椎津新田	
2	田丸 正史	椎津台	小沼 明
3	中沢 一枝	椎津仲町、椎津南町	
4	田丸 浩	椎津下田、城山	
5	宇田川 富美子	駒ヶ崎、川田	田中 慶征
6	安藤 敏子	新町	
7	猪狩 久仁男	仲町	小高 直幸
8	川上 孝江	本町	
9	藤田 知嗣	新宿	住友 章子
10	鳥飼 洋子	養老町	
11	長田 けい	砂子	進藤 和江
12	大山 加代子	富士見第3	
13	窪園 和子	富士見第2	
14	三宅 邦子	富士見第1	春口 シミヨ
15	佐藤 繁	畑木	
16	桐谷 徹	山新(前新田、中新田の一部)	
17	石井 英之	山新(中新田の一部、山谷)	
18	鈴木 正夫	山新南町	宮川 将三
19	切替 みどり	姉崎台宮下、姉崎住宅	
20	相川 敏子	姉崎台台下の一部	
21	刈米 義文	姉崎台台上	
22	小野田 俊信	姉崎台下一部、台下第1自治会	佐久間 重夫
23	福本 百合子	ダイヤパレス	福田 順子
24	中野 久美子	青葉台8丁目	長田 茂
25	小林 泰生	青葉台7丁目	高松 智代美
26	大野 治枝	青葉台7丁目	目黒 早苗
27	桑原 秀明	青葉台6丁目	
28	小倉 春男	青葉台5丁目	
29	山本 芳夫	青葉台4丁目	
30	岩本 哲雄	青葉台3丁目	真浦 ありさ
31	岩崎 順子	青葉台3丁目	渡辺 時雄
32	松葉 愛子	青葉台2丁目	
33	伊坂 寿子	青葉台1丁目	藤田 由利子
34	潤間 政吉	内出	小関 義雄
35	石井 晃	宿	
36	阿部 泰雄	三ヶ郷	田仲 正道
37	鮎川 典雄	柏原	
38	和田 修一	白塚	杉山 光子
39	藤城 榮子	白塚市営住宅	藤原 悦子
40	中村 勤	千種1、2丁目	田畑 ひとみ
41	青木 律子	千種3、4丁目	
42	齋藤 浩子	主任児童委員	
43	田丸 恵子	主任児童委員	

全国一斉の民生委員児童委員の改選に伴い、12月から新しいメンバーでスタートしました。地域の諸団体との連携を大切にしながら一層の福祉向上を推進して参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。退任された20名の方々、本当にお疲れ様でした。青字で記載された方々が新しく選ばれた方です。

72時間を生き延びよう！ 防災研修旅行に参加して

東日本大震災や熊本地震等を経験し、首都直下地震等がいつ起きるか分からないと言われている今日、大地震に対しての十分な備えが私たちにできているだろうか？

8月2日、姉崎地区社協の役員研修旅行として「そなエリア東京」に行き、参加者30名。空のこの機会をうかがいながらの出発。ロビーに入るや否や、有明駅が見えなくなるくらいの大雨！いきなりここで大雨体験試験を受けることになる。濡れながら施設へ。

この施設は、我々が大地震に直面した際、72時間は自分の力で生き延びなくてはならないための心構えを知ってもらう学習施設である。

いよいよグループ毎に分かれ、タブレット持参でクイズに答えながらの体験ツアー開始。はて、生き残ったグループは？



姉崎地区
社会福祉協議会研修旅行(防災体験)

最後に、アニメで姉と弟の72時間の壮絶に生きるシーンを視聴する。これからの防災は、地域全員が参加して自助・共助の意識を高めると共に、具体的な対応力を身につけていくことが必要だと思った。

今回の研修は、体験型の内容で、大変有意義なものだったと思う。



クイズに答えながらの体験ツアー



町会だより

今回は、新しく発足した千種1・2丁目町会の紹介をします

町会長 鶴山 不二男



「千種」という町名ができ、はや十数年が経ったわけですが、これまでは今津朝山連合町会に所属して色々とお世話になりました。

この度、平成28年4月より千種1・2丁目町会が新たに発足致しました。

町会長、役員一同不慣れであります。町会運営に一生懸命に励んで参りたいと思っております。どうか皆様からの温かいご指導ご協力をよろしくお願い致します。

まず始めに行いたいことは次の2項目です。

- ・街路灯の設置
- ・ゴミステーションの設置

これらをまず重点的に整備して住民の生活をより豊かにして参りたいと思っております。

千種1・2丁目には、今津公園・天王境公園・南青柳近隣公園(仮称)の3か所の立派な公園があり、子ども達の憩いの場所として利用されることを願っております。今後ともよろしくお願い致します。

社会福祉の充実目指して有効活用！

姉崎地区社会福祉協議会は総会や理事会を終え、今年度の新しい予算の下、社会福祉の充実を目指して動いています。今年度から「賛助会費」と言う収入枠が増えました。

平成27年度 決算		平成28年度 予算	
収入の部	3,014,917	収入の部	3,006,793
市社協支出金	1,550,020	市社協支出金	1,466,651
寄付金	5,000	賛助会費	200,000
雑収入	617,186	寄付金	1,000
繰越金	842,711	雑収入	471,200
支出の部	2,146,975	繰越金	867,942
運営費	251,037	支出の部	3,006,793
基本事業費	1,266,183	運営費	336,551
先駆的事业費	29,057	基本事業費	1,620,000
敬老会事業費	59,507	先駆的事业費	30,000
自主事業費	131,191	敬老会事業費	60,000
共済事業費	410,000	自主事業費	200,000
予備費	0	共済事業費	410,000
次年度繰越金	867,942	予備費	350,242

単位：円

単位：円

福祉バザー

11月3日

493,800円

多くの方々にご協力をいただき、有難うございました。お陰さまで大盛況！収益金は歳末たすけあい運動に活用されます。



姉崎地区 社会福祉協議会

困りごと相談所

開催日・時間
原則毎月第1水曜日
13:00~16:00
場所 アネッサ
(相談室)
問合せ先
☎ 62-8601
(アネッサ)

ご相談事がありましたらお気軽にどうぞ!



ご寄付 ありがとうございます
三陶会様
5,000円

編集 後記

今年度から賛助金制度の見直しが行われ、全額が地区社会福祉協議会で使えます。

「賛助金のご協力有難うございます」

今年度から賛助金制度の見直しが行われ、全額が地区社会福祉協議会で使えます。

「敬老会や体育祭への参加呼び掛け」で高齢の方々の訪問し、お元氣な姿を拝見できた事は、見守り活動の一つとしても大変有意義なことであつたと思ひます。

これからも皆で安全で安心、そして楽しく暮らせる町づくりに目指して共に頑張っていきたいと思います。